

私の留学体験記

広島県立西条農業高等学校 2年 大田 真緒（おおた まお）

留学期間 平成29年10月19日～平成29年11月1日（2週間）

留学先 シカゴ農業高校、イリノイ州立大学（アメリカ合衆国（シカゴ市、ノーマル市））

私は昨年につき、今回の米国海外研修は2回目の参加となりました。2回目の参加ということで皆を引っ張るリーダーとなり、語学力向上のため積極的に話すことを心掛け、今回の研修に挑みました。今回の渡米でも、ホストファミリーとの交流はもちろん、イリノイ州立大学（ISU）での学科の勉強など素晴らしい体験をすることができました。

まず、最初の週はシカゴ農業高校での研修でした。昨年できた多くの友達が話しかけてくれたため、コミュニケーションをとることができ、交流することの素晴らしさを改めて感じることができました。また、昨年のホストファミリーと会うことができ、姉妹のように再会の喜びを分かち合いました。さらに休日は、シカゴ農業高校の先生方やホストファミリー、西農の先生、生徒で集まり、シカゴ市内のダウントウンに行きました。シカゴで有名な観光スポットの **BEANS** やお土産ショップのメイシーズなど様々な場所を散策し、昼食はシカゴピザを食べながらホストファミリーとたくさんのお話をすることができました。シカゴ市内の散策やホストファミリーなどの交流を通し、ホストファミリーとより仲良くなることができました。

次の週はノーマル市にあるイリノイ州立大学に行きました。ライカード教授をはじめとしたたくさんの教授に出迎えてもらいました。ここでの研修では、大学内の見学や畜産農場、種を使った園芸の模擬授業を体験しました。大学内はとて広く世界各国からたくさんの生徒がこの大学で学び、日本から来た生徒もいると知りました。また畜産農場では、豚舎、牛舎、羊農場を見させていただきました。私は畜産科に所属しており、SSHの実験に参加しているので、ISUでの取り組みは非常に興味深く、ガイドの斎藤さんを通じて畜産についての説明などを訳していただきました。さらに休日には、ホストファミリーのフィリップが参加しているクラブチームのフットボールの試合を見に行きました。フットボールを見ることは初めてで、点が決まった時の歓声やミスをした時のブーイングなど楽しみながら試合を見ることができました。また夜にあったお別れパーティーでは、ホストファミリーや大学の教授など様々な方と英語で話し、コミュニケーションを取ることができました。

今回の米国研修を通して、前回の研修よりも多くの知識を得ることができ、積極的に話しかけることにより語学力向上や国境を越えた友情を育むことができましたと思います。今後は米国に留学し、さらに語学力向上を図り米国の文化を体験したいと思います。また、将来は米国で農学系の仕事がしたいという夢もできました。今回体験させていただいた貴重な体験をもとに、これからの勉学に励みたいと思います。

